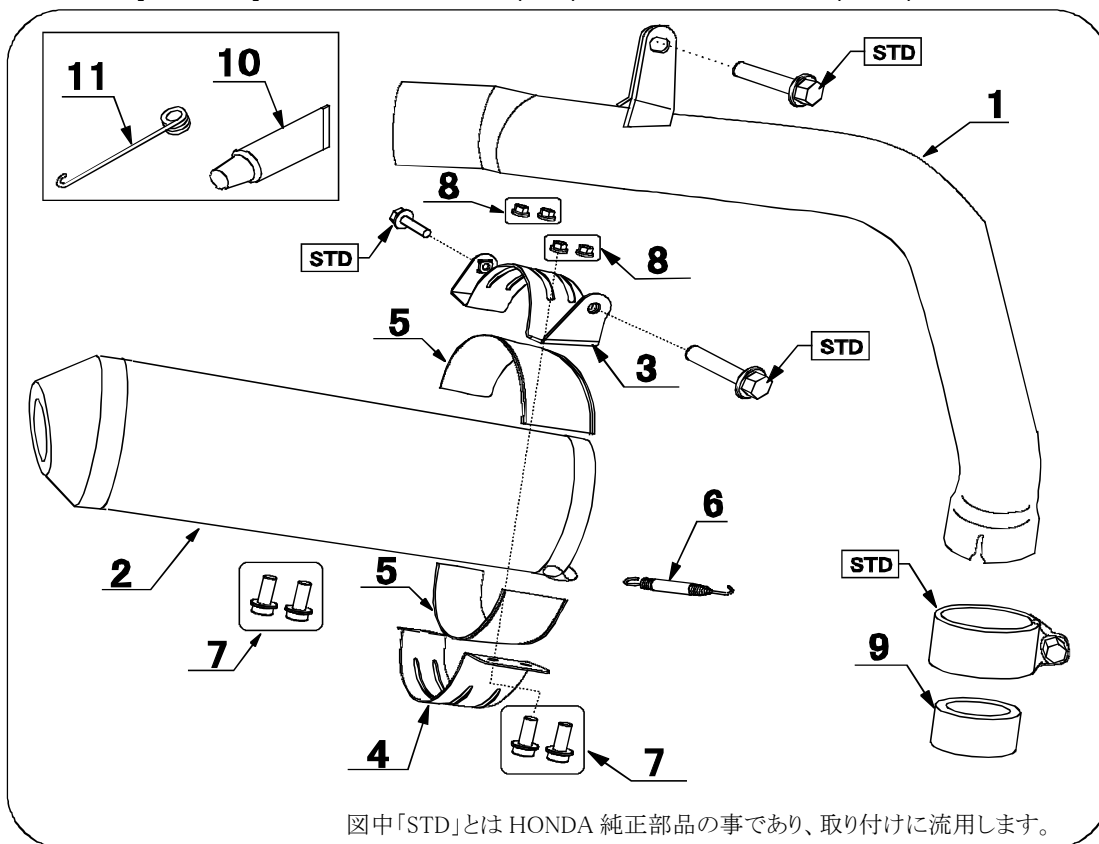


MORIWAKI-ZERO (WT/ANO)

HONDA CBR600RR '13

[Part No.] 01810-LJ1L0-00 (WT) / 01810-LK1L0-00 (ANO)



図中「STD」とは HONDA 純正部品の事であり、取り付けに流用します。

【構成部品一覧】

No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)	No.	部品番号	商品名	数量	単価(税抜)
1	18240-LK1L0-00	テールパイプ COMP	1	¥42,000	7	1261-080200-410	フランジキャップボルト M6x20	4	¥120
2	18910-LK1L0-00	サイレンサーCOMP (ANO)	1	¥60,000	8	982010-06000	フランジナット M6	4	¥100
	18910-LJ1L0-00	サイレンサーCOMP (WT)	1	¥60,000	9	18320-LK166-20	パッキン、マフラー	1	¥1200
3	18931-LK1L0-00	サイレンサーバンド Upper	1	¥5,200	10	860-806-0600	ME30 (シールボンド)	1	¥600
4	18932-LK1D4-00	サイレンサーバンド Lower	1	¥4,850	11	3A32-00000-00T0	スプリングブラー	1	¥200
5	18934-L3348-01	バンドラバー	2	¥360	12	純正触媒使用確認書、取扱説明書		各 1	-
6	0A02-08709-KK21	スプリング ロング	1	¥540					

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI-ZERO '13 CBR600RR	商品重量	2.8kg (STD:4.9kg)
適合機種	HONDA '13CBR600RR (EBL-PC40)	オイル交換	本製品脱着不要
インジェクション	純正状態	オイルフィルタ	本製品脱着不要
エンジン仕様	純正状態	JMCA 認定番号	JMCA1010007006
排気音量	近接騒音:91dB 加速騒音:80dB	その他	国内仕様専用
			タンデムステップ使用可



エキパイ、ヒートガード部は過度な走行条件や長時間のアイドリング等により高温になる場合がありますのでご注意ください。  
肌の露出の多い服装での乗車はお控え下さい。

## 【取り付け工具】

- |             |              |       |
|-------------|--------------|-------|
| ・スパナ、メガネレンチ | 10, 12mm     | 各 1 本 |
| ・ヘキサゴンレンチ   | 4, 5, 6, 8mm | 各 1 本 |
| ・プラスドライバー   |              | 1 本   |
| ・軍手、ウエス、脱脂剤 |              |       |


※ 1/4 インチソケット又はT型レンチ 8mm が必要になる場合があります。

 **注意**

- ① 作業する時は、けが、やけど防止のため、軍手を着用して下さい。
- ② 作業するときエンジンを十分冷ましてから行なって下さい。やけどする恐れがあります。
- ③ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、**各部の締め付けを十分確認して下さい。**
- ④ 走行中振動によりボルト類が緩むことがありますので、**定期的に増し締めを行って下さい。**特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。**不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのであらかじめご了承下さい。**
- ⑦ 転倒歴のある車両では、取り付けることができない場合があります。確実に取り付けることができない場合には本製品を使用しないで下さい。

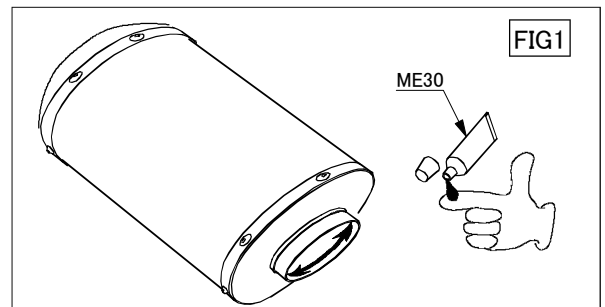
## 1【純正マフラーの取り外し】

- ① 始めに部品構成図と梱包内容を照らし合わせ、部品の確認をして下さい。
- ② 純正アンダーカウル、シートカウル、リアフェンダーユニットを取り外します。  
※取り外し作業は純正サービスマニュアルを参考に行ってください。
- ③ 樹脂製ガード、右側ステップ、ステップ裏のアルミ製ヒートガードを取り外します。
- ④ 純正マフラーのサイレンサーCOMPを取り外します。  
※純正サイレンサーCOMP が外れにくい場合があります。この場合はサイレンサーCOMP 上にあるアルミヒートガードを緩めるか、純正エキゾーストパイプを緩めてからサイレンサーCOMP を取り外して下さい。  
※サイレンサーCOMP 部の純正バンドは再使用します。

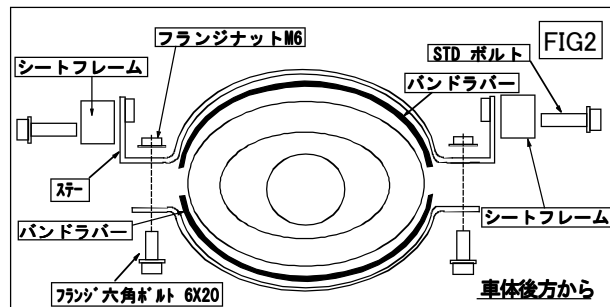
 純正マフラーを取り外しの際は怪我やマフラーのキズ等に十分注意して作業を行ってください。

## 2【製品の取り付け】

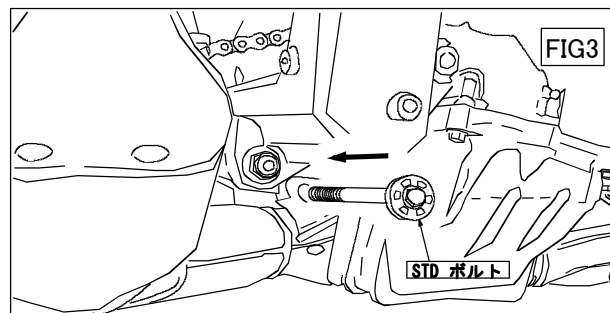
- ① テールパイプを仮止めします。  
※付属のガスケット、純正バンド、純正ボルトを使用します。  
※この時は、まだテールパイプが動く程度の仮止めにしておきます。
- ② サイレンサーのパイプ差込口に付属の ME30 を薄く塗布します。  
(FIG 1)
- ③ サイレンサーをテールパイプにしっかりと差し込みます。
- ④ 付属のスプリングプラーを使用してスプリングを取り付けます。
- ⑤ 純正ボルトを用いて車体にサイレンサーバンド Upper を仮止めします。



- ⑥ サイレンサーバンド Upper にバンドラバーを装着します。  
その後サイレンサーCOMP 部、バンドラバー、サイレンサー  
バンド Lower の順に取り付け、付属のフランジキャップボルト  
とフランジナットを使用し仮止めします。 (FIG 2)  
※この時点で、車体とサイレンサーの向きを合わせておきます。



- ⑦ 下記の順で本締めします。
- ・車体+サイレンサーバンド Upper
  - ・サイレンサーバンド Upper+サイレンサーバンド Lower
  - ・テールパイプ
  - ・Ex.フランジボルト
  - ・純正マフラーステー (FIG 3)
  - ・純正バンド



#### 4【取り付け仕上げ】

- ① マフラー各部が干渉していないか十分に確認して下さい。干渉している場合は取り付け直して下さい。
- ② マフラー全体を脱脂してください。脱脂しないとマフラー表面の焼け色にムラができる恐れがあります。  
※エンブレム、JMCA プレートにビニールが付いている場合は剥がします。
- ③ 樹脂製ガード、右側ステップ、ステップ裏のアルミ製ヒートガードを取り付けます。
- ④ 純正アンダーカウル、シートカウル、リアフェンダーユニットを取り付けます。
- ⑤ 各ボルトナット類の締め忘れが無いか確認します。  
再度、マフラー各部が干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合は取り付け直して下さい。
- ⑥ エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認して下さい。



エンジン始動後15分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き  
穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

**【セッティングについて】**

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態で性能が発揮されるように設計されています。したがってマフラー装着にともなうキャブレターなどのセッティングの必要はありません。もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

**【JMCAについて】**

全国二輪車用品連合会 (JMCA) は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、(財)日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

**走行の際は付属の排出ガス試験結果証明書を携帯してください。**

**【メンテナンスについて】**

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取り付け不良などを定期的に点検して下さい。走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取り付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング  
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5  
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152  
Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>